



☆ 春です!

今年は、なかなか暖かくならないと思っていたら、急に暑いくらいになって、あっという間に桜も散ってしまいましたね。もう少し、花見をゆっくり楽しみたいと思っていたのですが……。

そこで、今回は、桜の花見ではないですが、いろいろな花が楽しめる絵本、春を満喫できる絵本をそろえてみました。外は、花が咲き乱れています。散歩も楽しんでみてくださいね。



花、満開



絵本・さんぽのしるし

五味太郎作・福音館書店

ある日、うさぎさんは、うさぎ印の家を出て、野原へ散歩に出かけます。すると、いろいろな印に出会い、それをたどって行ってみると……。

簡単な印、難しい印、たくさんの印が出てきます。次は何か? と想像しながら、うさぎさんと一緒に散歩するのも楽しいですよ。

絵本・はるがきた

ジーン・ジオン文、マーガレット・フロイ・クレアム絵、
こみやゆう訳、主婦の友社

カレンダーでも春はすぐそこのはずなのに、町は灰色で、どこにも見つかりません。人々も暗く沈んでいます。その時、一人の男の子がいいことを思いつきます。それは、……。

『どろんこハリー』のコンビによる絵本。春がやってくるワクワク感がいっぱい詰まっています。

絵本・リーサの庭の花まつり

エルサ・ベスコフ作・絵、石井登志子訳、童話館出版

明日は夏至祭りです。リーサは、‘お花と一緒に夏至まつりがたのしめるね。’と言われた言葉を、心の中で繰り返します。そして、今日の夕方は、花たちがなんだかいつもと違って見えます。

春と夏の花が一斉に咲きだす北の国、スウェーデンならではの楽しいお祭りの様子を、美しい絵で綴った絵本です。

絵本・のげしとおひさま

甲斐信枝作、福音館書店

のげしは、カエルやアリ、チョウたちのように、自分の好きなところへ行ってみたいと思います。けれども、のげしは、ただ、そこに立っていることしかできません。そこで、ある日、大好きなお日さまに相談すると……。

鋭い観察による精緻な絵で、のげしの姿を描いた絵本です。



絵本・わたしたちのたねまき

～たねをめぐるいのちたちのおはなし～

K. O. ガルフレイス作、W. A. ハルバリン絵、

梨木香歩訳、のら書店

繰り返し、繰り返し、私たちは、地球という大きな庭にたくさんの種をまいてきました。それは、風であったり、太陽や水であったり、動物であったり、もちろん、人間であったり。命がつながり、自然という庭が作られる様子を綴った、美しい絵本です。



☆ おはなし会のお知らせ

“すばなしの会みみずく”では、すばなしと絵本の読み聞かせを、毎月第3土曜日に行っています。ぜひ、楽しいおはなしを聞きに来てください!

次回は
時間
場所

5月19日(土)、6月16日(土)
午後3:00～3:30
西部図書館 お話し会のへや

